

政府活動報告準備作業

田中 修

はじめに

李克強総理は、1月13日に専門家・学者・企業家との座談会、16日に教育・科学技術・文化・衛生・スポーツ界・末端大衆代表との座談会、18日に国務院全体会議、19日に民主諸党派中央・全国工商聯責任者・無党派人士との座談会を開催した。これらは、いずれも3月の全人代への政府活動報告作成の準備作業の一環とみられる。本稿では、このうち、専門家・学者・企業家との座談会、国務院全体会議における李克強総理の発言の概要を紹介する。

1. 専門家・学者・企業家との座談会（1月13日）

過去1年、内外の峻厳・複雑な情勢に対し、習近平同志を核心とする党中央の指導の下、全国は上下団結・奮闘し、堅塁を攻略し困難を克服して、中国経済の運営は平穏となっており、安定の中で好転している。比較的十分な雇用が実現され、伝統的な動力エネルギーの改造・新たな動力エネルギーの育成と経済構造のグレードアップの歩みが加速され、民生の改善も新たな積極的進展を得た。これらの成績は容易なものではなく、世界経済の成長に対する中国発展の貢献度は一層高まった。

今年の世界環境の複雑性は一層際立っており、地政学に基づく政治リスク・国際政治構造の変化・経済ルールが受ける試練等はいずれも大きな不確定性と多重の影響をもたらし、国内経済の発展もかなり大きな圧力・困難に直面している。

我々は、自信を確固とするのみならず、憂患意識を強め、対応をしっかりと準備し、主动性を把握し、チャンスをしっかり掴み、試練に勇敢に立ち向かい、成長の質・効率を不断に高める基礎の上で引き続き経済の平穏な運営を維持しなければならない。

今年の世界環境の複雑性は一層際立っており、地政学に基づく政治リスク・国際政治構造の変化・経済ルールが受ける試練等はいずれも大きな不確定性と多重の影響をもたらし、国内経済の発展もかなり大きな圧力・困難に直面している。

今年の経済政策をしっかりと行うに際しては、安定の中で前進を求める政策の総基調を堅持し、「イノベーション・協調・グリーン・開放・共に享受」の新発展理念を貫徹実施し、サプライサイド構造改革を主線として、「過剰生産能力削減・住宅在庫削減・脱レバレッジ・企業コスト引下げ・脆弱部分補強」を引き続き推進しなければならない。中央経済工作会議の各手配の実施を軸に、具体的政策において、マクロ・コントロールの予見性・精確性を一層高め、経済運営における深層レベルの矛盾と潜在的なリスクポイントに対して有力な措置を採用し、経済運営を合理的区間に維持し、安定の中で好転している態勢を強固にしなければならない。

企業の発展のために一層良好な環境を作り上げ、引き続き改革を全面深化させ、行政の簡素化・権限の委譲、管理と開放の結合、サービスの最適化を引き続き推進し、権限リス

ト・責任リストを早急に制定・実施し、徐々に整備して、制度的な取引コストを確実に引き下げる。

政府の緊縮を堅持し、一般的な支出を引き続き圧縮し、企業のために減税・費用引下げの余地を捻出し、今年は費用徴収引下げ等税以外の負担方面で市場主体に切実な軽減の実感を与えねばならず、国務院はこれについて監査を展開しなければならない。

新旧動力エネルギーの転換を一層加速し、落後した生産能力を法に基づき断固として淘汰し、より積極的な雇用政策を実施し、大衆による起業・万人によるイノベーションを推進し、未来が明るく雇用を促進できる新産業・新業態をより多く生み出す。

新技術・新モデルによって伝統産業の改造・グレードアップを推進し、先進的な製造業の発展を加速し、第1次・第2次・第3次産業を包括する実体経済のグレードアップを促進し、需要の有効性を高める。

民生の保障・改善を一層しっかり行い、基本を保ち最低ラインの維持に責任をもつことを強化し、PM2.5等重大な民生に関わるものについては、専門家を組織して難関を攻略し、成因・成分について科学的に分析・判断して、対策措置を一層深化させ、民生改善について不断に新たな進展を得ることを確保する。

2. 国務院全体会議（1月18日）

全人代への報告は、国務院の法定された職責である。政府活動報告は、人民に対する厳粛な約束であり、社会各界とりわけ末端の大衆の意見を広範に徴求し、報告をよりよく修正することは、士気を鼓舞し、予想を誘導し、コンセンサスを凝集し、人民を中心とする発展思想を更に好く実践し、政府活動の改善・推進することに資するものである。

過去1年、わが国の発展は複雑・峻厳な内外環境に直面してきた。習近平同志を核心とする党中央の堅固な指導の下、全国上下・社会各界は困難に立ち向かい、自らを鍛え磨いて前進し、年間の経済社会発展の主要目標任務をかなり好く達成した。経済運営は安定の中で好転しており、改革開放・構造調整は深く推進され、都市の雇用・個人所得は引き続き増加し、人民の生活も新たな改善をみて、第13次5カ年計画の良好なスタートを実現した。これらの成績は容易なものではなく、我々が引き続き勇気を奮って前進する自信・決意を確固たるものとした。

今年の政府の活動は依然として非常に困難・繁雑で荷が重い。世界経済情勢の不確定性の顕著な増加、国内の多くの困難・試練に対して、憂患意識を増強するだけでなく、戦略的にしっかりとした気力・底力を維持しなければならない。

新たな発展理念を貫徹実施し、安定の中で前進を求める政策の総基調を堅持し、発展の質・効率向上を中心とし、サプライサイド構造改革の推進を主線として、安定成長・改革促進・構造調整・民生優遇・リスク防止の各政策を全面的にしっかりと実施しなければなら

ない。イノベーションによる駆動・改革による推進・開放による牽引の相乗効果を引き続き発揮させ、実体経済のグレードアップと民生の不断の改善を推進し、経済の平穏で健全な発展と社会の調和・安定を促進し、卓越した成績で第19回党大会を迎え勝利によって開催しなければならない。

各地方・各部門は国家と人民に対し高度な責任を負うという態度によって、「実行する」ことを第一とすることを堅持し、変化にうまく対応するだけでなく、難題をうまく解決し、1-3月期の重点政策をしっかりと行い、既に確定した政策はできるだけ速やかに実施し、年間の目標任務完成のために柱・基礎を築きあげなければならない。

経済運営の指標の萌芽的な変化を密接にフォロー・分析し、重点を際立たせた有力・有効な新措置を早急に検討・実施する。各改革を引き続き全面深化させ、市場の活力を一層奮い立たせ、人民大衆の創造力を十分動員する。

社会の関心事に積極かつ積極的に遅滞なく対応し、市場の予想を安定させ、チャンスをしっかり掴み、リスクの試練を解消するなかで、経済運営を合理的区間に維持するよう努力し、改革深化・構造調整・グレードアップ促進・民生改善等の方面でより大きな進展を得て、大衆の望みの解決に力を入れ、人民からの重大な委託・期待に背いてはならない。

(2月2日記)